

保険年金

天災による国民年金保険料免除制度について

風水害等の災害で大きな被害を受けて国民年金保険料の納付が困難な場合は、保険料が全額免除される制度があります。

被害金額が被保険者の所有する住宅、家財等の財産の概ね1/2以上である場合がその対象です。

- ▼申請に必要な書類
- ・国民年金保険料免除・納付猶予申請書
- ・罹災証明書または被害農林漁業者等と認定された被害認定書の写し
- ・国民年金保険料免除・納付猶予申請に係る被災状況届（罹災証明のみで被害の程度が判断できない場合）
- ・保険金・損害賠償金等の確認できる証明書の写し（保険金・損害賠償金等が支給される場合）

国民年金保険料の納め忘れがあると、将来受け取る老齢基礎年金の額が少なくなったり、場合によっては年金が受けられなくなる可能性があります。

また、万一のときに障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられなくなることがあります。

口座振替にしておく、

※本人以外が提出される場合は委任状が必要です。

▼免除期間

事由の生じた日の前月分から翌年の6月分まで

▼免除期間の年金について

全額免除された期間の老齢基礎年金額は、保険料を納めた場合の1/2で計算されます。ただし、10年以内であれば、あとから免除期間の保険料を納めることができるので、年金額の減額を防ぐことができます。

国民年金保険料は口座振替をご利用ください

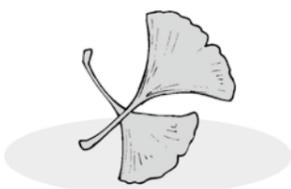
毎月、納めに行く時間と手間がかからず便利で安心です。

口座振替には割引のあるお得な振替方法（早割・2年前納・1年前納・半年前納）もあります。

お申し込み方法は、口座振替申出書に必要事項を記入・押印（金融機関の届出印）してお近くの年金事務所にお申し込みされるか、金融機関窓口にご提出ください。

☎ 広島南年金事務所
253・7710

住民課保険年金グループ
820・5604



（住民課）

くまの歌壇

呉歌人協会会長
山本敦治 選

今月の歌壇賞

洗顔の水ひんやりと覚えるに

窓より秋のそつと入り来ぬ 臺 信

【講評】

ある朝、突然に秋の訪れを感じ取り、その印象を上句から下句へすんなりと移行させ、詩的に表現されている。下句の感性が個性的である。

入選作品

「案ずるより生むが易しい」と言うけれど

出口の見えぬ明日が怖い 浜岡麻美

軒下の一畳ほどの菜園に

トマトなす生り宝の如し 進藤隼美

声高く赤とんぼの歌うたいつつ

ふる里想うデーサービスの日 林幸子

あなたも投稿してみませんか。初心者さん大歓迎

短歌を大募集

広報くまのでは皆さんからの短歌を大募集しています。初心者歓迎。どなたでもどうぞ（1人2作品まで）。住所氏名、年齢、連絡先を記載の上、10月17日（金）までに総務課必着でお願いします。応募方法は不問。Eメールのタイトルは「短歌俳句係」。今回募集の短歌は広報くまの12月号に掲載予定です。

☎ 820・5601
務課法制情報グループ (joho@town.kumano.hiroshima.jp)

西部地域健康センター

創立13周年記念文化祭

時 11月8日(土)午前9時半～午後3時

所 西部地域健康センター

西部地域健康センターは、平成13年6月のオープンから13年を迎えました。

センターでは、介護予防の取り組みの一環として、各種文化講座や通所型サロンの「生きがいサロン」を開催するほか、子育て支援など、多彩な事業を実施しています。

この度の文化祭では、

生きがい文化講座、自主グループの書道、絵手紙、生け花、小物作り、木目込人形などの作品展示のほか、健康体操の実演（午前10時～10時半）太極拳の実演（午前10時～11時）、琉球エクスサイズの実演（午前11時10分～11時半）フラダンスの実演（午前11時40分～12時）を予定しています。

また、子育て支援センターは、楽しい「製作のイベント」を用意し、皆さんのお

越しをお待ちしています。

☎ 西部地域健康センター
820・5501



！おしえてー！

熊野町おとしより相談センターにおまかせください (36)

《介護予防教室を活用しよう》

住み慣れた家・地域でいつまでも自分らしく生活していくうえで、心身の機能の維持は必要です。そのためには、毎日の生活の中で身体を動かす習慣をつけることが大切になってきます。

- ・介護予防教室
- ・元気もりもり教室
運動を主に、栄養や口腔についても介護予防に取り組み、生活機能の維持を目的に行っています。
- ・ゆらっとくま～体操教室
体操リーダーが主催する教室で、一緒に身体を動かします。
- ・自主グループ
町内の方がグループを作り、自主的に運動や交流を行っています。

☎ 熊野町おとしより相談センター
820-5615 (福祉課) または
820-5637 (健康課) へ

子育て支援センター エンゼル通信



●子育て支援センターの主な予定 (いずれも11:30に終了)

実施日	開始時間	行事 (講師・敬称略)
21日(火)	10:30	子育て懇談会 (金澤綾子)
24日(金)	9:30	わくわくキッズ (2歳以上)
11月4日(火)	9:30	ふわふわベビー (11ヵ月までの乳児・妊婦)
11月5日(水)	10:30	子育てなるほど講座「おいしいのフシギ」
11月10日(月)	11:00	親子リトミック (11ヵ月までの乳児)

●パステルルーム

地域での活動拠点としてご利用いただけます。育児相談や家庭で楽しめる遊びの紹介などを行っています。
※パステルルーム開催日に西部地域健康センター内子育て支援センターでも「おひさまルーム」を行います。

実施日	開始時間	場 所
14日(火)	10:00	東部地域健康センター(要申込)
16日(木)	9:30	中央ふれあい館

- おひさまルーム (上記日程以外の9:30～11:30)
- ほっとるーむ (月～金曜日13:00～15:30)
※第3水曜日のみほっとるーむベビー (11ヵ月までの乳児対象)
- 「うたとおはなしの広場」(第1・3金曜日14:30～15:00)

親子で楽しく遊び、子育て仲間と交流し、学び合いながらゆとりある子育てができるよう応援しています。親子はもちろんのこと、孫育て中のおじいちゃん、おばあちゃんもぜひご利用ください。

●「パパとおひさま」(毎月第2土曜日9:30～11:30)

お父さんととっておきの楽しい時間を過ごしましょう。町内在住の親子さん、里帰り中の親子さん遊びに来てください。もちろんご家族もOK! ※11月は文化祭のためありません。

●西部地域健康センター文化祭

文化講座の展示、発表(午前) 時11月8日(土)9:30～15:00
廃材☆わくわく工作 時13:00～14:30

- ①牛乳パックのくるま ②ダンボールのリース
- ③ペットボトルのネックレス ※見本はセンターに展示しています。
- ☎ 予約不要(各20組 なくなり次第終了) 無料
- ☎ 町内の親子
- 詳しくはセンターにお問い合わせください。
- 子育て支援センターの予定表または電話でご確認ください。

子育て支援センター・ファミリーサポートセンター
(西部地域健康センター内) ☎ 820-5502 ☎ 820-5503
開設日時 (※年末年始、祝日除) : 月～金曜日9:30～17:00
第2土曜日9:30～11:30
〈子育て相談 (要予約) 月～金曜日 13:00～17:00〉

ひだまりサロン情報

▼障害のある人やご家族が集うサロンを開設しています。 ☎10月23日(木)14時～16時
☎ 函スペースぶなの森(貴船2番20号) 無料(飲物、材料などは実費) ☎ 函福祉課 ☎ 820-5605